

三井アウトレットパーク新店舗オープン

三井不動産(本社・東京都港区)は10月30日、アウトレットモール「三井アウトレットパーク・クアラルンプール国際空港セパン」に新しく約20店舗が開店したと明らかにした。翌月には Skechers や Tomaz など順次開店予定である。

「三井アウトレットパーク・クアラルンプール国際空港セパン」ではファッション、アクセサリ、化粧品、香水、スポーツ、アウトドア用品、子供服、家庭用品、旅行カバン、衛生用品など様々な商品を提供している。

今年度初めの第2期オープンで総床面積56,530平方メートルとなった。

三井不動産は、共同事業パートナーの Malaysia Airports Holdings Bhd(マレーシア・エアポーツ社)と共同で設立した合弁会社 MFMA Development Sdn Bhd(MFMA ディベロップメント社)を通じて、クアラルンプール国際空港敷地内のクアラルンプール初の本格的アウトレットモール「三井アウトレットパーク・クアラルンプール国際空港セパン」を運営している。

東邦銀行、マレーシア現地法人に円建て直接融資

東邦銀行(本店：福島市)は10月9日に、顧客のマレーシア現地法人に対し、円建て直接融資を行ったと発表した。融資先は YAMAGATA 株式会社のマレーシア法人 Yamagata (Malaysia) Sdn Bhd(Yamagata マレーシア)であり、同銀行にとって円建ての直接融資に取り組むのは今回が初めてである。

取扱説明書翻訳業を手掛ける親会社の YAMAGATA 株式会社(本社：横浜市)は、1906年の創業以来、海外にも積極的に展開し、現在は10ヶ国に拠点を有するグローバル企業であり、同グループの山形印刷株式会社は福島県に拠点を置いている。

融資額は1億円で9月27日に実施した。これは設備や運転資金に充てられる。Yamagata マレーシアは1991年にヌグリスンビラン州のニライ工業団地に設立され、自動車関連・家電製品・喫煙具等に関する取扱説明書の制作・翻訳・印刷を手掛けている。

同銀行は、福島県のリーディングバンクとして、今後も顧客のさまざまなニーズに応えられる銀行を目指す。

イオンファイナンシャル、マレーシアでの決済アプリのサービス開始

イオンファイナンシャルサービス株式会社(本社：千葉県千葉市)は、マレーシアの現地子会社である Aeon Credit Service (M) Bhd(イオンクレジットサービスマレーシア)が10月12日より、QRコード決済や各会員当店を備えたスマートフォンアプリ「イオンウォレット(マレーシア版)」「イオンウォレット」)」会員の申し込みを開始し、順次アプリの展開を開始すると発表した。

まずはマレーシアにおいて小売事業を展開する Aeon Co., (M) Bhd(イオンマレーシア)、Aeon Big (M) Sdn Bhd(イオンビッグマレーシア)において、この「イオンウォレット」を導入し、キャッシュレス決済への対応を進めることで更なる顧客の利便性向上を図る。

「イオンウォレット」は、先にイオンクレジットサービスマレーシアが発行した電子マネー(国際ブランドプリペイド「イオンメンバープラスカード」)を搭載するほか、同社が発行しているすべてのクレジットカードを登録することができる。また、QR コード決済やオンラインバンキングからの即時入金ができるほか、各カードの残高や利用履歴、販促情報等をリアルタイムで確認することが可能となる。

この QR コード決済は、マレーシア国内のイオン店舗(イオンマレーシア、イオンビッグマレーシアの全店舗)からサービスを開始し、その後、順次利用先を拡大していく予定だ。

包装材のダイナパック、マレーシアの会社の株式取得

包装材のダイナパック株式会社(本社：愛知県名古屋市)は 10 月 17 日、マレーシアの Grand Fortune Corporation Sdn Bhd(フォーチュン社)の全株式を取得し、子会社化すると発表した。

ダイナパック社は、マレーシアが今後も経済成長(2016 年度 GDP 成長率 4.2%)が期待されているため、現行のパルプモールド製造に加え段ボール製造機能を持つことにより、拡大する包装資材需要をさらに取り込んで行けるものと考えている。そのため現地段ボールメーカーである同社株式を取得することとした。

フォーチュン社はマラッカ州にて段ボール製品の製造販売を行っており、2017 年度の売上高は 17 億 5400 万円である。2018 年 12 月下旬に全株式 7,000,000 株の取得を予定している。

タケックスが QSR とハラル除菌・抗菌剤販売の覚書締結

竹のエキスが入った除菌・抗菌剤のタケックス株式会社(本社：大阪府吹田市)は 10 月 29 日、QSR Brands (M) Holdings Bhd(QSR ブランズ社)との間で除菌・抗菌製品の販売に関する覚書を取り交わした。

タケックスは Takexco Malaysia Sdn Bhd がハラル認証を受けた「タケックスクリーン QSR」および「タケックスクリーンエクストラ QSR」のマレーシアにおける総代理店であったが、QSR ブランズ社が事業を手掛けるマレーシアおよび周辺諸国における販売権を認める。

QSR ブランズ社はまずマレーシア国内で運営する外食・小売りチェーン「クダイ・アヤマス」48 店舗においてこの 2 製品をキッチン機材の除菌・抗菌のために使用し実績を積む。QSR がフランチャイズ権をもつ「KFC」や「ピザハット」の本社からの承認が得られれば、これらの店舗にも使用範囲を拡大する。あわせてスーパーマーケットなどの流通業界や個人消費者向けにも販売を拡大していく予定である。